

四国コンクリート研究会

平成 14 年度第 2 回幹事会・常任委員会 合同会議議事録（案）

日 時：平成 15 年 6 月 5 日（木）13:30～14:45

場 所：喜代美山荘 花樹海 水の部屋（6F）

出席者：堺，橋本，秋月，天羽，荒柴，石井，一宮，伊藤（代理：梶），金沢（代理：石本），亀岡（代理：太田），川原，草薙，久保，佐藤，清野，高川（代理：白石），田中，谷川，内藤，長友，藤井，藤村，堀井，山下，山地，横田，吉田秀典，吉田幸信（代理） 計 28 名

配付資料：2-0 平成 14 年度第 2 回幹事会・常任委員会 合同会議 会議次第

2-1 平成 14 年度第 1 回幹事会・常任委員会 合同会議議事録（案）

2-2 四国コンクリート研究会 第 5 回総会次第

2-3 コンクリート廃材の有効利用に関する研究委員会報告

2-4 自己充填コンクリートの製造技術者資格検討委員会報告

2-5 フライアッシュを細骨材補充混和材として用いたコンクリートの施工指針（案）

2-6 四国コンクリート研究会特別講演会申込書

審議事項

1. 会長挨拶

水口会長欠席のため，堺副会長より開会の挨拶がなされた。

2. 平成 14 年度第 1 回幹事会・常任委員会 合同会議議事録（2-1）

橋本幹事長より平成 14 年度第 1 回幹事会・常任委員会 合同会議議事録の説明があり，承認された。

3. 第 5 回総会次第（2-2）

橋本幹事長より第 5 回総会次第について概略説明があり，さらに配布資料 2-2 に基づいて以下の報告を行った。

3.1 各研究委員会報告

- ・ コンクリート廃材の有効利用に関する研究委員会（2-3）
- ・ 自己充填コンクリート製造技術者資格認定制度検討委員会（2-4）
- ・ 四国地区のコンクリート構造物の非破壊検査・調査に関する研究委員会

コンクリート廃材の有効利用に関する研究委員会の中田委員長，および自己充填コンクリート製造技術者資格認定制度検討委員会の大内委員長が欠席であったため，配布資料 2-3 および 2-4 に基づいて橋本幹事長より説明があった。この 2 つの委員会は，本年度で終了とすることが承認され，もし，必要であれば，来年度以降に新規委員会として申し出ていただくことになった。

四国地区のコンクリート構造物の非破壊検査・調査に関する研究委員会については来年度も継続して活動を行っていく旨，橋本委員長より説明があり，いずれの報告書についてもその内容が承認された。なお，

各委員会の活動については配布資料に加えて、ホームページの方もご覧頂くよう要請があった。

3.2 講演会・講習会報告

平成 14 年度に実施された特別講演会および講習会に関する説明があった。

3.3 見学会報告

平成 14 年度に実施された見学会に関する説明があり、また、堺副会長より補足説明があった。

3.4 四国地域の工業高校・工業高等専門学校におけるコンクリート教育の助成金

平成 14 年度に採択された工業高校・工業高等専門学校におけるコンクリート教育の助成金に関する説明があった。採択された案件は下記の 2 件であり、第 5 回の総会にて報告会が実施される。

- 1) テーマ：卓上でも出来るものづくりによるセメント・コンクリートの総合学習
学校名：阿南工業高等専門学校建設システム工学科
先生：堀井克章 助教授
- 2) テーマ：コンクリートで船を造ろう
学校名：高知工業高等専門学校建設システム工学科
先生：横井克則 助教授

3.5 会員の入退会

平成 14 年度における会員の入退会に関する説明があった。内容について一部修正があった(秋月伸治氏の退会はなく、住友建設株式会社四国支店における法人会員 2 つが 1 つにまとめられた)。

3.6 収支決算報告

平成 14 年度における収支決算報告に関する説明があり、会計監事の田代、谷川の両氏より、監査の結果、平成 14 年度の会計は適正であったことが報告された。

3.7 平成 15・16 年度役員(案)

平成 14 年度役員および平成 15・16 年度役員(案)に関する説明があり、平成 15・16 年度役員(案)が承認された。なお、役員関係の文書における修正事項は以下の通りである。

- 1) 平成 14 年度役員および平成 15・16 年度役員(案)におけるタイトル「コクリート」を「コンクリート」に修正
- 2) 平成 14 年度役員および平成 15・16 年度役員(案)における「幹事 水口 裕之」を削除
- 3) 平成 15・16 年度役員(案)における「筒井 茂位(高知県生コンクリート)」を「田中 嘉雄(高知県生コンクリート)」に修正

3.8 平成 15 年度事業計画(案)

平成 15 年度における事業計画(研究委員会、講演会・講習会・見学会等、四国地域の工業高校・工業高等専門学校におけるコンクリート教育への助成金、平成 16 年版会員名簿の発刊)の説明があった。

まず、研究委員会については、「四国地区のコンクリート構造物の非破壊検査・調査に関する研究委員会、委員長：橋本親典(徳島大学)」が継続、「四国のインフラの将来に関する研究委員会(仮称)、委員長：堺孝司(香川大学)」が新規として活動を行うが、さらに 1 件については公募することとなった。

講演会・講習会・見学会については、現時点で以下の 2 件を計画している旨、堺副会長より説明があった。

1) 特別講演会

日時：7月9日(水) 14:00~16:30

場所：香川大学地域開発共同研究センター(高松市林町 2217-20 香川大学工学部構内)

講師・演題

N. Banthia (ブリティッシュコロンビア大学教授): コンクリート構造物の最新補修・補強技術(日本語解説あり)

氏家勲(愛媛大学助教授): イギリスのコンクリート事情

2) 見学会

日時：未定(10月頃)

豊島廃棄物等処理施設(豊島・直島)

また、土木学会四国支部主催・四国コンクリート研究会共催の「フライアッシュを細骨材補充混和材として用いたコンクリートの施工指針(案)」について説明があり、奮って参加して頂くよう要請があった。

四国地域の工業高校・工業高等専門学校におけるコンクリート教育への助成金については、平成15年度も2件の採用を考えている。平成16年版会員名簿についても発刊を行う。

これらの案件全てが承認された、なお、平成15年度事業計画(案)については、特別講演会の開催場所が「地域開発共同研究センター」から「香川大学地域開発共同研究センター」に修正された。

3.9 収支予算(案)

平成15年度における収支予算(案)に関する説明があり、以下の修正を行った後、承認された。

1) 「会費 団体(101社)」から「会費 団体(102社)」に修正

2) 「会費 個人(57人)」から「会費 個人(58人)」に修正。これにともなって、対応する収入金額について、「114,000」から「116,000」に変更。

3) 前年度繰越金について、「2,776,037」から「2,778,037」に修正

4) 収入および支出の総額について、「4,030,037」から「4,004,037」に修正

5) 支出における予備費について、「1,900,037」から「1,874,037」に変更

以上(文責：吉田)